

# 日刊 勤労千葉

82.4.5

No.1010

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五(六)会衆 電話三三二七二〇七

## 空前の大結集で勝利した3・28三里塚集会

報 告 三

\*\*\*\*\*

三・二八、三里塚現地大集会は、全国から一四三〇〇名の労働者・人民が結集し、勤労千葉からも二二〇名が参加し、圧倒的成功をかちとった。集会には全国いたる所で、様々な闘いを展開する団体・個人が参加し発言がなされたが、本号では勤労千葉をはじめ、支援団体、および西ドイツ・フランクフルト滑走路拡張に反対して闘う仲間の発言を紹介する。

\*\*\*\*\*

### あらゆる弾圧をはねのけ闘う || 関川委員長決意表明

全国から数多くの支援・共闘団体が参加した中で、最初に発言にたった勤労千葉・関川委員長は「昨日、勤労千葉の本部・津田沼支部事務所・組合員の自宅など八ヶ所に、『三・一三ゲリラ』を口実に権力が強制捜索に入ったことに、満腔の怒りをもって弾劾する。反対同盟と連帯し、八一・三ジェット闘争を闘い、右翼労働『統一』に反対し、戦争への道をたちきり、反戦・反核を闘う勤労千葉への暴挙は許せない。勤労千葉は軍事大団化・労働組合解体・産業報国会化の流れに抗し、三里塚を闘う潮流をつくり出すために、十二・三・三・六集会への結集と三・二八、三里塚集会を呼びかけてきた事の成果は今日多くの労働組合の旗が立っているのを見ても明らかである。あらゆる弾圧をはねのけ、核と戦争をなくすため、フランクフルトやラルザックの仲間とも連帯して闘う」と挨拶した。

三里塚と連帯して闘う支援団体は、日本原・北富士忍草母の会・沖縄石油基地反対同盟・部落解放同盟・全金本山等、多くの代表から発言があり、反権力・反戦・反核の皆・三里塚に決起し二期勝利をかちとる決意が明らかになった。

### 西独フランクフルトの仲間、ナツパ服・勤労千葉の腕章・ワッペンをつけて登壇

三・二八、三里塚集会には西ドイツ・フランクフルトで滑走路拡張に反対して闘う仲間、そしてフランス・ラルザックで軍事基地建設阻止闘争を闘い、勝利した仲間が参加した。とりわけ、フランクフルトの仲間は、三月二五日、勤労千葉本部と津田沼支部を訪れ、交流会をもち、連帯を深めてきたが、三・二八集会にも勤労千葉から贈られたナツパ服と腕章・ワッペンをつけて発言にたった。

五名の挨拶の中でマンフレッド氏は、「私達はフランクフルト空港に反対する労働者の組織をつくった。平和のためと、戦争に反対するためだ。だからこそ勤労千葉を訪問した事は重要なのだ。日本の労働運動のウソが、ヨーロッパでもなされている。私達は勤労千葉の服と腕章とワッペンをつけている。私達が見た事は、勤労千葉の皆さんが、反合・賃上げ・空港反対・軍事大団化反対をともに闘っている事でした。だから勤労千葉は、ファシスト革マルに襲撃されたと考える。この攻撃を打ち破らねばならない。そこでこそ私達と、勤労千葉との連帯を強化しなければならぬと考える」と述べた。

### 反対同盟の決意に応えよう

|| 東実 浅田光輝氏

東京実行委員会代表世話人・浅田光輝氏は、「私達の闘いは、三・二八に多く集まっただけで終るのではない。内容において、実質において決定的意味をもつ集会だ。それは反対同盟が、三里塚こそ反戦・反核の皆、世界の反核運動の先頭に起つこと、全国の住民闘争の拠点という責任において、先頭で闘う義務があること、日本の反戦・人民連合の形成の先頭に三里塚が起つと宣言したからである。私達は今こそ、反対同盟の決意に応えよう」と挨拶しました。

### 二期粉碎の構えはできた

|| 関西実行委 永井氏

関西新空港に反対して闘う住民を代表して永井さんは、「今回の反対同盟の決定によって、二期粉碎の構えはできあがった。全国の闘う労働者・学生・住民は実力闘争一本に打ち固まり、廃港をかちとる展望は開けていと確信する。三里塚は全国の反戦・反核の皆であり、反対同盟とともに

### 三里塚・反合を闘う潮流が飛躍的に結集

勤労千葉は全国の労働者にむかって、「三里塚・反合を闘う労働運動をつくり出そう」と訴えてきた。三・六全国労働者集会、三・二八、三里塚への労組連に結集する労働者二六〇〇名の飛躍的結集は、日本労働運動の戦闘的再生の実現が決して夢ではないことを物語っている。勤労千葉はさらに前進し、「八〇年代に通用する労働運動」を構築しよう。

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

2600名の隊列

# 勤労千葉とともに 三里塚・反合を闘う労働者本隊が飛躍的に前進

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！